

BJT Business Japanese Proficiency Test

BJTビジネス日本語能力テスト



日本語を学ぶ。
日本語で働く。
日本語で活躍する。

BJTは**ビジネス場面**で求められる日本語能力を**正確・明確に測定**するテストです。
これまでに**850社以上の企業が受験**しています

- 【**特長**】
- ① 設問は**ビジネス場面に特化**。実践的な日本語能力を測定します。
 - ② 800点満点のスコア制。いつ、誰が受験してもスコアが**比較可能**です。

【企業の活用メリット】

- ① 日本語能力の**公平公正な評価基準**として活用しやすい！
 - a) 日本語能力を800点満点のスコア制で**正確・明確に**評価
いつ、誰が受験してもスコアが**比較可能**なので、
納得のいく評価基準になります
 - b) 実践的な日本語能力を発揮するスタッフを報償できます
- ② 日本人との**折衝・調整能力の高いスタッフを養成・選抜**できます！
 - a) 目標として提示することで、学習を奨励できます
 - b) 日本人との折衝・調整に長けたスタッフの選抜に活用できます

企業での活用 - User's Voiceと人事制度での活用-

累計で850社以上の企業が受験しています(日本、中国、タイなど)

User's
Voice!

日本の技術・工場運営を学び、経営に活かすためのビジネス日本語

Sanyo Kasei (Thailand) Ltd. Factory Manager 加々良 靖之様

現地化の一環で、副主任クラス以上のタイ人技術者を対象に希望者を募り、BJT 得点300点以上を獲得できれば三洋化成工業本社(以下、日本本社)で半年間の研修を受けられるという制度を設けています。BJTは日本語コミュニケーション能力が点数で示され、いつ受験しても点数が比較できるため、受験者1人1人の能力が把握しやすく、日本語指導の参考にしやすいと感じています。



日本本社での研修によって、技術者は多くのことを吸収してきます。例えば、日本の工場の安全性確保の方法やコミュニケーションをとりやすくする社内行事などいろいろなシステムが日本から帰国した技術者によって提案され、導入されました。また、日本滞在によって日本語能力も飛躍的に高まり、日本からの情報をより速やかにタイに伝えることが可能になったと感じています。

製品分野および工場規模の拡大にとまない、日本本社の業務進行に理解のある人材の活躍が今後、ますます期待されます。そのためにも、より多くの社員に研修基準をクリアし、日本の工場経営の優れた点を学んできてほしいと考えています。

ベトナムでの実施概要

- 実施日: 2013年11月17日(日)
- 申込〆切: 2013年10月4日(金)
- 受験料: 640,000VND
- 結果送付: 2013年1月中旬

<ハノイ>

- テスト会場、申込窓口、問い合わせ先: ハノイ国家大学外国語大学(ULIS)
Mail: daihocnbnjt@gmail.com
住所: So 2, Pham Van Dong, Cau Giay, Ha Noi
TEL: (84-4) 375 49867
Website: <http://www.ulis.vnu.edu.vn>

<ホーチミン> * 申込窓口とテスト会場が異なりますのでご注意ください。

- テスト実施・会場: Vietnam-Japan Human Resources Cooperation Center (VJCC)
住所: 15, D5, P 25, Q. Binh Thanh, HCMC
- 申込窓口、問い合わせ先: さくら日本語学校
Mail: bjt@sakurasgn.com
住所: 228 Nam Ky Khoi Nghia St, Ward 6, Dist 3, HCM city
TEL: (84-8) 3932 0750
Website: <http://www.sakura-vn.com/>

※申込方法・テストの詳細情報はホームページ(9月2日 OPEN)でご確認ください

<http://www.kanken.or.jp/bjt/vn/>

主催:公益財団法人日本漢字能力検定協会